自転車盗難防止のカギは「2重ロック」

駅前で自転車盗難防止キャンペーン

高校生がチラシなどを配って啓発を呼びかけた

西鉄柳川駅前にある市営駐輪場で10月18日、自転車の盗難防止やマナー向上を図ろうと自転車盗難防止キャンペーンを行いました。昨年この市営駐輪場に防犯カメラを2基から3基に増設した効果もあり、市内の自転車盗難発生件数は今年1月から9月までに117件と、昨年の172件に比べて減少。しかし、いまだ盗難が多い状況が続いています。この日の早朝、市や柳川警察署、防犯協会、杉森高校と柳川高校の生徒ら約40人が、駐輪場の安全利用や、自転車を盗まれにくくするために鍵を2重ロックにすることなど、駐輪場を利用する人たちに呼びかけました。

事故の防止や暴力団追放を目指し団結

藤吉地域安全安心まちづくり推進大会

暴力団追放シュプレヒコールを行う参加者

柳川市防犯協会藤吉支部は10月28日、藤吉小学校体育館で藤吉地域安全安心まちづくり推進大会を催しました。下川三夫支部長が、同地域で行ってきた交通事故や犯罪の防止、暴力団排除などの活動について説明。安全で安心して暮らせる地域を目指して、これからも草の根運動を展開していくと高らかに大会宣言した後、参加者全員で暴力団追放のシュプレヒコールを行いました。

大会終了後は、県警音楽隊の演奏や演技のほか、柳川警察署から市内の暴力団情勢について講演がありました。

表9 職員の給与の状況：職員手当

民間の賞与にあたる期末・勤勉手当は、国と同じで夏は1.95月、冬は2.0月、合計3.95月分です。

退職手当も国と同じで、最高限度額は59.28月分です。本市は福岡県市町村職員退職手当組合に加入しており、組合から支給されます。

地域手当は22年度から廃止（福岡市勤務者除く）しました。なお国の支給率は、東京が18%、福岡市などは10%です。

時間外勤務手当は、正規の勤務時間外に仕事をしたときに支給します。支給額は7714万円で、給料等総額の2.6%です。

扶養、住居、通勤などの各手当は、国とほぼ同じです。

区分		柳川市		国	
期末・勤勉手当	支給月	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
	6月期	1.25月分	0.7月分	1.25月分	0.7月分
	12月期	1.35月分	0.65月分	1.35月分	0.65月分
	計	2.6月分	1.35月分	2.6月分	1.35月分
	職務の級等による加算	役職加算 5～15%		役職加算5～20%、管理職加算 10～25%	
	1人当たり平均額	141万8000円		−	
退職手当	区分	自己都合	勤奨・定年	自己都合	勤奨・定年
	勤続20年	23.50月分	30.55月分	23.50月分	30.55月分
	勤続25年	33.50月分	41.34月分	33.50月分	41.34月分
	勤続35年	47.50月分	59.28月分	47.50月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分
	退職時特別昇給	なし		なし	
	その他の加算	定年前早期退職特例措置(2～20%加算)		定年前早期退職特例措置(2～20%加算)	
	1人当たり平均額	2536万円		−	
地域手当	支給総額			123万4000円	
	職員1人当たり平均支給年額			30万8500円	
	対象地域	支給率		対象職員数	国の制度
	柳川市	0.0%		486人	0.0%
	福岡市	10.0%		4人	10.0%

時間外勤務手当	支給総額	7714万円
	職員1人当たり平均支給年額	18万9000円

手当とその内容【国との比較】
●**扶養手当**＝配偶者13,000円、被扶養者6,500円（配偶者無の場合は1人のみ11,000円）、16～22歳の被扶養者はさらに5,000円加算【国と同じ】
●**住居手当**＝持ち家月額2,500円。家賃支払者最高限度額27,000円（家賃55,000円以上）。【家賃支払者最高限度額は国と同じ】
●**通勤手当**＝交通機関利用者（電車やバスなど）55,000円まで全額支給。交通用具利用者（自動車や自転車など）＝通勤キロ数に応じて支給（2,000円～24,500円）。【国と同じ】
●**休日勤務手当**＝休日等において勤務することを命ぜられた場合、1時間当たりの給与額×(35～160/100)【国は勤務1時間当たりの給与額×(135～160/100)】
●**夜間勤務手当**＝午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務することを命ぜられた場合、1時間当たりの給与額×25/100【国と同じ】
●**宿日直手当**＝宿日直勤務を命じられた場合、1回につき4,200円【国と同じ】
●**管理職手当**＝管理または監督の地位にある職員に、給料月額×(10～13/100)【国は俸給の特別調整額として支給】
●**管理職員特別勤務手当**＝管理職員が、臨時、緊急に、週休日、休日等に勤務した場合、1回につき6,000円か8,000円【国と同じ】
●**特殊勤務手当**＝消防職員のうち、救急救命士の救急業務に対して支給する救急手当。月額7,000円（出勤回数により日割減額あり）。

22年度市人事行政の運営状況報告

市職員の給与や勤務条件などを公表します

市は人事行政運営の公正性、透明性を高めるため、「柳川市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」を制定しています。そしてこの条例に基づき、市職員の給与、勤務条件などを毎年お知らせすることにしています。

今号では平成22年度の状況をまとめました。詳しくは、市のホームページか、市人事秘書課（☎77・8403）まで。

表1 職員の任免と職員数

22年度は初級行政事務や消防職など4人を新規採用。退職者は、定年・勧奨などで12人でした。

職員数は、21年4月1日と比較して、8人減の540人です。

		職員数 H21	職員数 H22	対前年増減数
一般行政部門	議会	6	6	0
	総務	89	91	2
	税務	34	34	0
	民生	64	57	△7
	衛生	31	28	△3
	農水	54	53	△1
	商工	13	13	0
	土木	50	50	0
	計	341	332	△9
教育部門		79	80	1
消防部門		78	79	1
普通会計 計		498	491	△7

		職員数 H21	職員数 H22	対前年増減数
公営企業等会計	水道	13	13	0
	その他	37	36	△1
	小計	50	49	△1
合計		548	540	△8
[ ]は条例定数		[636]	[636]	[0]

職員の増減の主な理由は、新事業に伴う職員増（総務）、養護老人ホーム柳光園の民間移譲（民生）、事務の統廃合・縮小による職員減（衛生）などです。

表2 特別職等の報酬等

市長、副市長、教育長の給料月額と市議会議員の報酬月額は表のとおりです。年間では、市長などの給料と諸手当が3160万5000円、市議会議員の報酬が1億6308万2000円です。期末手当は、6月期が1.45月分、12月期が1.5月分、計2.95月分です。

区分		月額
給料	市長	72万8000円
	副市長	70万1100円
	教育長	62万4150円

（注）市長は20%、副市長と教育長は5%減額後の金額

区分		月額
報酬	議長	45万5900円
	副議長	40万7400円
	議員	38万8000円

表6 職員の給与の状況：職員の平均給料月額等

21年度と比較すると、一般行政職の平均給料月額は約2200円、平均年齢は0.6歳上がっています。

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
42.6歳	33万4724円	38万8101円

表7 職員の給与の状況：一般行政職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

表のとおり経験年数が増すにつれて昇給し高くなっています。

区分	10～14年	15～19年	20～25年
大学卒	25万9000円	30万8300円	36万7100円
高校卒	21万8100円	27万4000円	32万1300円

表8 職員の給与の状況：一般行政職の級別職員数

職員は、職務と責任の程度で給料表の「級」に格付けされます。一般行政職の標準的な職務の内容と職員数は表のとおりです。

なお、標準的な職務内容とは、それぞれの級の代表的な職名です。

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
標準的な職務内容	主事 技師	主事 技師	主任主事 主任技師 事務主査 技術主査	事務主査 技術主査 係長	課長補佐	課長	部長
職員数	17	25	120	120	29	36	9
構成比	4.8	7.0	33.7	33.7	8.2	10.1	2.5

表3 職員の給与の状況：人件費（普通会計）

本市の歳出総額は、310億4789万8000円。このうち人件費が46億4904万2000円で、人件費比率は15.0%です。

住民基本台帳人口	71,874人（H23.3.31）
歳出額（A）	310億4789万8000円
実質収支	8億3913万2000円
人件費（B）	46億4904万2000円
人件費率（B/A）	15.0%

表4 職員の給与の状況：職員給与費（普通会計）

主に、一般職の職員490人に支給した給料と諸手当が、29億2804万4000円（職員1人当たり年間598万円）です。

職員数（A）		490人
給与費	給料	19億834万8000円
	職員手当	3億2503万円
	期末・勤勉手当	6億9466万6000円
	計（B）	29億2804万4000円
1人当たり給与費（B/A）		598万円

表5 職員の給与の状況：一般行政職員の初任給

本市の高校卒職員の初任給は14万4500円で、国家公務員より4400円高く、大学卒職員は国家公務員と同額の17万2200円です。

区分	柳川市	国
大学卒	17万2200円	17万2200円
高校卒	14万4500円	14万100円